

対象国農業分野における開発ニーズ(課題)

- ・近代農業への転換が遅れており、園芸作物の生産性が低い
- ・収穫後の流通・保管体制が整っておらず食品ロスが発生している
- ・農薬の過剰散布による、生産者の健康被害、自然環境汚染が生じている

提案製品・技術

- 高性能粘着式捕虫シート(製品名:ラスボスRタイプ)
以下の特長を備え、従来品と比較し、1.6倍の捕虫率を達成した製品である
- ・昆虫の視覚生理学に基づく比較優位性ある製品
 - ・特殊粘着剤の開発に成功した革新性ある技術
 - ・薬剤不使用の先導性ある環境配慮型製品
 - ・産学官による共同開発品

案件概要

- ・契約期間:2022年11月~2023年8月
- ・対象国・地域:フィリピン国ベンゲット州、パンパンガ州、カヴィテ州、ラグーナ州、マニラ首都圏
- ・案件概要:高性能粘着式捕虫シートを施設園芸農家へ導入することで、農薬と捕虫シートを組み合わせた害虫防除対策の普及を図り、農薬使用量削減と生産段階での食品ロス低減、高付加価値化による所得向上に貢献する。



高性能粘着式捕虫シート

開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

- ・特殊性の高い粘着剤は提案法人にて製造、子会社である大協フィリピンへ輸出販売し、大協フィリピンにて「高性能粘着式捕虫シート」を生産する
- ・「州政府」、「農業団体組織」、「農業銀行」、「民間企業」等のパートナー組織を通じて、施設園芸作物の生産者へ販売する

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- ・施設園芸作物の生産性向上
- ・農薬による健康被害軽減
- ・農薬による環境影響低減
- ・フィリピン国農業の近代化・高付加価値化の推進
- ・フードバリューチェーン・コールドチェーン構築